

令和6年奥能登豪雨に係る災害関連死の認定について

令和7年12月12日に開催した輪島市災害弔慰金等認定審査会の審査結果を踏まえ、下記のとおり令和6年奥能登豪雨の関連死と認定しました。

記

認定：1件

認定の内訳 ※御遺族から承諾をいただいた範囲内で公表しています。

番号	年代	性別	経緯・認定理由
1	90代以上	非公表	自宅で被災。震災によるショック・ストレス、車中泊、停電断水下の避難所での過酷な体験、その後の豪雨災害を原因とする転居など度重なる生活環境の変化等により心身に相当な負荷が生じ、心不全により死亡。死亡と災害(地震及び豪雨)との間に相当因果関係があると認められた。

(参考) 審査結果：審査件数1件（認定1件）

災害関連死の認定総数	143件
うち 能登半島地震の認定数	140件
うち 奥能登豪雨の認定数	3件